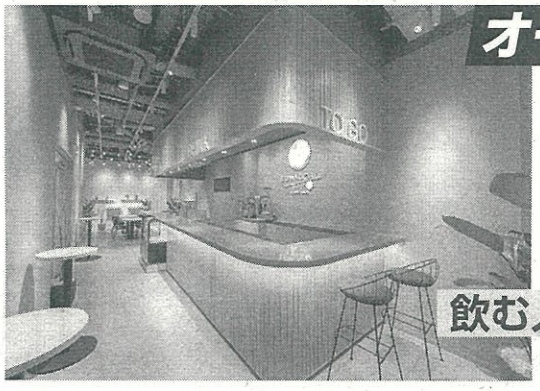
SUMADORI BAR SHIBUYA オープン！



飲む人も飲まない人も楽しめる

時代の流れとともに人々のライフスタイルも大きく変化する中、お酒も飲む人も飲まない人も楽しめるという一風変わったバー「SUMADORI BAR SHIBUYA（スマドリバー渋谷）」がきのう（30日）、渋谷のセンター街に登場した。

この店はお酒を飲む人・飲める人・飲めない人・飲みたい時・飲めない時・あえて飲まない時などさまざまな人々の状況や場面におけるお酒の飲み方の選択肢を拡大し、多様性を受容できる社会を実現するために商品やサービスの開発・環境づくりを推進していこうとアサヒビールが提言している「スマートドリンキング」の考え方に基づいてオープンしたもの。

ドリンクメニューは100種類以上あり、さまざまな色や割り材を混ぜ合わせるとともに0%（ノンアルコール）、0・5%、3%など異なるアルコール度数を用意。また食事メニューはお酒を飲まない人の「飲まない分、食事を楽しみたい」との声を受け、食材にこだわった約20品を取り揃えている。これまでにはなかったバーだけに大きな話題を呼びそうだ。

シニアが活躍する「経営支援NPOクラブ」

10月に創立20周年　特別記念講演も開催

経験豊富な達人と未来と学校の繋がりについて

定年後の新たなシニアの生き方を模索し、2002年に立ち上がった認定特定非営利法人経営支援NPOクラブが今年10月に創立20周年を迎える。

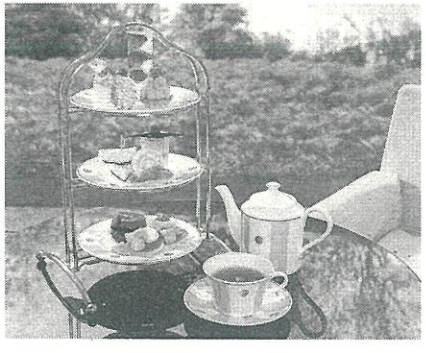
第一線を退いた企業OB・OGが「産業界の全領域にわたって日本の中小企業の役に立つ」を方針に掲げ、豊富な知識・経験・人脈を生かし、中小企業・団体の経営相談、販路開拓、展示会・フェア出店時の来場者招聘やセミナー・講演会などの支援を行っている。また、企業支援以外にも次世代若者育成支援として大学や大学院向けのリレー講座やワークショップ・インターンシップにも積極的に取り組み、シニアの活用と生きがいの創出にもつなげている。

今回、創立20周年記念事業として、10月5日には大手町産経プラザ・ホールで特別記念講演も行われる予定だ。

●問い合わせ＝認定特定非営利活動法人　経営支援NPOクラブ　☎03・5577・6785

https://www.ka-npo.com/

グランドニッコー淡路　マンゴーを使ったアフタヌーンティーとスイーツを販売



南国ムード満点のメニューが勢揃い

神戸市内から車で30分、明石海峡大橋にほど近いグランドニッコー淡路では8月31日までの期間限定でロビーラウンジ「ルッチョラ」及びパティスリー&ベーカリー「コパータ」で「季節のアフタヌーンティー」「マンゴーのロールケーキ」「マンゴーのフルーツサンド」を発売している。

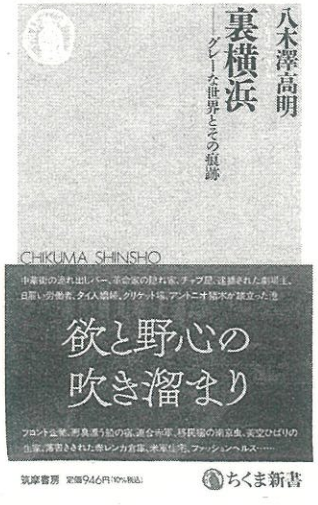
今回の3つのメニューは、いずれもとろけるような甘みと芳醇な香りが広がるマンゴーを贅沢に使用したもので、ルッチョラで提供されている南国ムードど満点の「季節のアフタヌーンティー」（3300円）は夏らしさ満点のスイーツがアップされるスイーツ盛りとクリームをアーモンド風味のターのロールケーキ（1個460円）にあしらった「マンゴータルト」甘ゴーのフルーツサンドは絶妙なアルフォンソマンゴーとができる。

淡路島牛乳「マンゴー

BOOK「裏横浜」グレーな世界とその痕跡

八木澤高明著／筑摩書房刊／946円（税込）

オシャレなイメージの陰にあるもう1つ



世間一般の人たちの目には届きにくい娼婦やストリッパー、犯罪者、さらには裏社会をテーマに「黄金町マリア　横浜黄金町　路上の娼婦たち」など数々の秀作を発表してきたノンフィクション作家・八木澤高明氏の新作が出た。「裏横浜　グレーな世界とその痕跡」（筑摩書房・946円・税込み）がそれだ。

本書の中で取り上げられているのは、悪臭で誰が泊まるともしれない船の宿、かつて黄金町にあったストリップ劇場、国王の写真が飾られている部屋に住むタイ人娼婦、さらには日本の1つ寿町、残る遊郭の跡も猥雑で混沌ばかりだ。

もともと横浜の歴史を掘り育った八木澤の体験を織り交ぜたいとの思いが横浜といえば下公園、みなど明るくオシされた都会の思い浮かべい。しかし、ばもう1つ側が見えてくる